

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会

・取り組み名称

2030 年 SDGs の達成とインクルーシブな社会構築に向けたユニバーサル EXPO2025 プロジェクト

・取り組み概要

国際ユニヴァーサルデザイン協議会(以下「IAUD」)は、EXPO2025 がインクルーシブな EXHIBITION になる、またそのために大阪・関西がインクルーシブな街になることに賛同します。

IAUD は、2025 大阪・関西万博のテーマ“いのち輝く未来社会のデザイン”の実現、SDGs 達成への貢献、Society5.0 の実現に際し、ユニバーサルデザイン（以下「UD」）を活用した研究開発を通して、ユニバーサル EXPO2025 の実現とインクルーシブな社会環境整備を目指します。

具体的には、インクルーシブな環境整備の“知”である UD を適応したソリューションや方法論を用い、万博ステークホルダー価値の最大化をはかり、EXPO2025 成功に向けて様々な取り組みを進めます。

＜想定している取り組み内容＞

- ・EXPO2025UD セミナー
- ・お年寄りにやさしい施設の基準づくり
- ・UD ハッカソン・アイデアソン
- ・EXPO2025 に向けた子ども UD 現場教育プログラム
- ・EXPO2025UD 研究会
- ・EXPO2025UD タスクフォース
- ・大阪・関西万博 UD アセスメント
- ・特別な配慮が必要な子どもとの意思疎通プロジェクト
- ・視覚障がい者のための EXHIBITION

・未来への宣言

UD の基本理念である、民族、文化、慣習、国籍、性別、年齢、能力等の違いによって、生活に不便さを感じることなく、“一人でも多くの人が快適で暮らしやすい”UD 社会を実現します。

・提供できるリソース

リソース	内容
人材	日本で最古で最大の UD 推進団体。企業人・学識者等専門性の高い人材が参加しています。
技術・ノウハウ	これまで隔年開催の 8 回の国際 UD 会議を通して UD 研究の成果や実績の紹介等 UD をおし広げることを進めてきており、世界を代表する UD 機構です。
ネットワーク	海外 UD 関連団体と連携、定期的に国際会議等の情報交換や交流を行い、UD 普及と実現を目指して世界規模で普及活動を推進しています。
情報発信・PR	IAUD ホームページ及びメディアでの広報活動を予定しています。

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

EXPO2025 に相応しいインクルーシブ社会の実現に貢献できるテーマを掲げ、関連する取り組みを創出・支援していきたいと考えています。

＜具体的な取り組み案＞

- ・EXPO2025UD セミナー（EXPO2025 に向けたユニバーサルなまちづくり、環境整備をひろく学ぶ。）
- ・お年寄りにやさしい施設の基準づくり（EXPO2025 開催時期までに関西地域の有料老人ホーム等健全な高齢者が利用する施設の UD 配慮基準を確立し、誰にとっても安寧な施設選定の一助をなす。）
- ・UD ハッカソン・アイデアソン（ハッカソン・アイデアソンは、限られた期間でテーマを絞って、アイデアや企画を競い合うプロ育成のための道場プログラム。UD を取り扱う学生や企業育成研修の対象者に、商品企画、設計、計画の実行力を養い、スキルを習得する取り組み。）
- ・EXPO2025 に向けた子ども UD 現場教育プログラム（中学校・小学校の UD 教育プログラムの現場実装。）
- ・EXPO2025UD 研究会（EXPO2025 の計画・進捗を学び、専門家を招き博覧会の在り方等の知見を聴取し、EXPO2025 に向け具体的に UD が関わる事案を研究する。また、関係部署に提言する。）
- ・EXPO2025UD タスクフォース（EXPO2025 に向けて必要な UD 事案を抽出、見える化し改善案を関係部署に提言する。UD 研究会のテーマ別推進。）

その他、大阪・関西万博 UD アセスメント、視覚障がい者のための EXHIBITION、特別な配慮が必要な子どもとの意思疎通プロジェクト等の取り組みも検討しています。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

大阪・関西を中心とした日本全国、世界各国

・共創していきたい方々

UD に関心がある多くの人々（企業、官公庁の UD 担当者、EXPO 関係者、学校等教育機関の関係者、当事者（高齢者、障がい者、子ども、外国人等））。